

豊島地区コミュニティバス運行事業

概要

高齢化が進んでいる豊島住民の移動手段の確保と、2010年に開催された瀬戸内国際芸術祭に伴う観光客の流入を促進するため島内各地区を結ぶコミュニティバスの運行を行なう。

これにより、島内の移動利便性を高め、住み良い地域づくりを行なうことで、移住促進及び地域活性化を図る。

事業の内容

事業の内容

道路運送法第78条第2号に基づく自家用有償旅客運送にて1日7便の定時定路線コミュニティバスを運行することにより、持続可能な公共交通システムを構築する。料金は1回の乗車につき大人200円、小人100円。

総事業費

7.9百万円

ポイント

- ☆交通空白地帯の解消により、島内交流人口の増加を図り、移住促進及び地域活性化に繋げる。
- ☆バス停間距離を短くすることで利便性の向上に努める。
- ☆芸術作品や地場産品と連携したバスの利用促進及び普及啓発を行う。

事業の成果

- ①コミュニティバスを運行することで、豊島内の交流人口が増加し、3組5名が移住してきた。今後も交流人口増加に寄与することで、移住者の増加に期待できる。
- ②冬季は芸術作品の休館等により、観光客の利用者数が減少することが分かったので、効率的な運行を行うため閑散期間の運行形態を見直す。
- ③豊島各自治会への聞き取りにより、バスのダイヤ設定は、航路とバスの接続がポイントであることが分かった。この点に注目し、平成24年度はダイヤ改正を予定している。

香川県土庄町



延べ利用者数

■島民	1,087人
■観光客	10,448人
※H23. 8. 9以降	
合計	11,535人

延べ利用者数

